

フランス交通スト ほぼ通常運転再開するも24日に単発スト



昨年12月5日より約45日間続いた、年金改革に反対するフランス国鉄とパリ地下鉄のストライキは、一部の路線を除き今週から徐々に通常運行に復帰しています。とはいえ、ストが完全に終わったわけではなく、明日1月24日は単発ストにより交通ダイヤが大幅に乱れます。

パリ地下鉄、フランス国鉄、本日ほぼ正常運行

フランス国鉄では、TGV（高速鉄道）、Ouigo（TGVのローコスト版）、ユーロスター（Eurostar）、タリス（Thalys）が通常運行していますが、パリ近郊のイル＝ド＝フランス地域圏を走るト

ランシリアン (Transilien) やインターシティ (Intercités) のダイヤには一部乱れが生じています。

パリ地下鉄 1月23日の運行状況

本日は、13号線を除き正常運行しています。

13号線は、5時30分～22時30分の間のみ運行し、時間帯により4本に1本～2本に1本の間引き運行されます。20時以降、ラフルシュ駅 (La Fourche) ～サン＝ドニ・ユニヴェルシテ駅 (Saint-Denis Université) 間は運休します。

組合《ストは終わっていない》明日24日ストと大規模デモ

組合側がストを中断し、日常の移動手段を1か月以上奪われたパリ市民がほっと胸をなでおろしたのも束の間、明日24日に単発ストが予定されています。

この日は大統領主宰の大臣議会に年金改革法案が提出される日で、組合側は最大限の圧力をかけるつもりです。

法案は2月17日から国会で審議されます。単発になったとはいえ、ストまだまだ続きそうです。

明日24日のパリ地下鉄運行状況

1、14、7 bis、10号線は通常運行

間引き運転予定：2、7、3 bis、8、9、11、12号線

運行時間帯の制限、大幅な間引き運転予定：3、4、5、6、13号線

RER (イル＝ド＝フランス地域圏急行鉄道網)：間引き運転

パリ地下鉄およびRER運行状況は、前日の17時にアップデートされます。[こちら](#)

デモによる閉鎖駅 (12時～)：

- シャンゼリゼ・クレモンソー (Champs-Élysées-Clemenceau)

- フランクリン・ルーズベルト (Franklin D. Roosevelt)
- ジョルジュ・サンク (George V)
- シャルル・ド・ゴール・エトワール (Charles de Gaulle-Etoile)
- アルジャンティーヌ (Argentine)

執筆：マダム・カトウ

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

